

2021年度 一般会計補正予算（第3号）の概要

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金

○交付額（国庫補助金地方負担分含む）	2,433,327 千円	①
○見込額		
既決予算執行見込額	2,241,822 千円	②
当初予算充当見込額	26,850 千円	③
補正予算（第3号）執行見込額	109,150 千円	④
残 額	55,505 千円	①-②-③-④

1 文化芸術活動の再開支援（a tempo豊岡）

10,000 千円

文化振興課

市内の文化芸術団体・個人が、文化芸術活動を再開する際に必要となる、コンサート、展示会等の施設使用料及び新型コロナウイルス感染症対策物品の購入やレンタル費用に対し、経費の一部を補助する。

＜財源内訳＞

地方創生臨時交付金 10,000 千円 ④

2 子育て世帯生活支援特別給付金

100,000 千円

社会福祉課、こども教育課

児童扶養手当受給世帯等や住民税非課税の子育て世帯に対し、その実情を踏まえた生活の支援を行う観点から、特別給付金を支給する。また、併せて就学援助費受給世帯等に対し、市独自の特別給付金を支給する。

＜財源内訳＞

国庫補助金 70,850 千円
地方創生臨時交付金 29,150 千円 ④

3 ステップアップ支援補助金の拡充

70,000 千円

環境経済課

反転攻勢に取り組む市内企業への支援を強化するため、ステップアップ支援補助金を拡充し、大規模投資を支援する「特別枠」を新設する。

＜財源内訳＞

地方創生臨時交付金 70,000 千円 ④

小計（1 + 2 + 3）

180,000 千円

専決予定年月日 2021年4月12日（月）

No. 1	事業名 文化芸術活動の再開支援 (a tempo豊岡)	補正 予算額	10,000 千円
-------	-----------------------------------	-----------	-----------

1 事業目的、趣旨等

長引くコロナ禍により、市民の文化芸術分野において、コンサート、発表会、展示会等の中止や延期が相次いでおり、活動が低迷している。

心身の健康を維持し、演者・鑑賞者双方が充実した日々の生活を送るうえで、文化芸術活動の果たす役割は大きい。

適切な感染症防止対策を講じて行われる、市民の文化芸術活動の再開を支援することで、市民の生活を“元の速さに戻し(=a tempo)”、感染症拡大防止と社会経済活動の両立を図る。

また同時に、コロナ禍前の発表の場にとどまらず、市内各所にある新たな発表の場の発見・発掘を行い、地域の活性化にも繋げていく。

2 事業概要

(1) 内 容

市内の文化芸術団体・個人が、文化芸術活動（広く文化芸術の鑑賞機会を提供するもの）を再開する際に必要となる、コンサート、展示会等の施設使用料及び新型コロナウイルス感染症対策物品の購入やレンタル費用に対し、経費の一部を補助する。

ア 補助限度額

5万円（補助率1/2）※1日につき

イ 補助対象

(ア) 下記の活動の際に利用する施設（公共施設、民間施設）の使用料

適切な感染症防止対策を講じて行われる、コンサート、発表会、展示等で利用する会場の使用料（準備、リハーサル、付属設備使用料を含む）

(イ) (ア)の使用に際し、各種感染拡大防止ガイドラインに沿った対策を行う際に必要となる、感染症対策物品の購入又はレンタル費用

ウ 条件

(ア) 各種感染拡大防止ガイドラインに基づき、適切な新型コロナウイルス感染症対策を実施し、不特定の者を集客する文化芸術活動であること。

(イ) (ア)を実施するため、2021年4月1日から2022年1月31日の間に市内の施設（公共施設・民間施設の別を問わない）を利用する使用料又は市内の店舗で購入・レンタルする感染症対策物品であること。

(ウ) 同一の使用料又は物品で、国、県又は市の助成を重複して受けることはできない。

(エ) 市等主催事業、施設主催事業、グループ・同好会の練習、ワークショップ等の鑑賞を目的としないものは対象とならない。

エ 補助対象者

2021年4月1日時点で現に活動している、市内の文化芸術団体又は個人

オ 申請手続き

以下の書類を文化振興課に提出

(ア) 文化芸術活動再開支援事業補助金交付申請書

(イ) 実施内容がわかるもの

(ウ) 2021年3月31日以前の市内での活動事実がわかるもの（コンサート、発表会、展示等のチラシ、活動中の写真等）

カ 発表の場情報の提供

民間施設で本事業の主旨に賛同し、文化芸術の利用について通常より低廉な使用料で場を提供していただける施設を市ホームページ・防災行政無線等で募集する。

これを市内の発表の場情報として集約し、公共施設・民間施設の別を問わず市ホームページ上で公表することで、活動再開の一助とする。

(2) 事業期間

募集期間：2021年4月14日～8月31日（対象期間：2021年4月1日～2022年1月31日）※予算の上限に達した場合、早期に募集を終了

(3) 事業主体

豊岡市

(4) 全体事業費（補助率・負担率等）

10,000千円（地方創生臨時交付金10/10）

3 その他

対象となる「文化芸術活動」とは、文化芸術基本法第8条から第12条に掲げる以下のものをいう。

分野	例
<芸術> 文学、音楽、美術、写真、演劇、舞踊等	クラシックや吹奏楽のコンサート、絵画展、写真展、演劇や舞踊の公演
<メディア芸術> 映画、漫画、アニメーション等	映画やアニメの上映会
<伝統芸能> 雅楽、能楽、文楽、歌舞伎、組踊等	万歳、神楽、獅子舞等の発表会
<芸能> 講談、落語、浪曲、漫談、漫才、歌唱等	落語会、漫才、詩吟の発表会
<生活文化・国民娯楽> 茶道、華道、書道、囲碁、将棋等	お茶会、華道展、書道展、囲碁大会

担当課名【文化振興課】（内線2771）

No. 2	事業名	子育て世帯生活支援特別給付金	補正 予算額	100,000 千円
-------	-----	----------------	-----------	------------

1 事業目的、趣旨等

国の制度に則り、新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中で、ひとり親世帯（児童扶養手当受給世帯等）や低所得のふたり親世帯（住民税非課税世帯）に対し、その実情を踏まえた生活の支援を行う観点から、特別給付金を支給する。

また、今回の国の対応では、就学援助費を受けているふたり親世帯の内、住民税非課税世帯ではない世帯が漏れてしまうため、市独自に、ふたり親の就学援助費受給世帯等に対し、国と同額の給付金を支給する。

2 事業概要

(1) 内 容

ひとり親世帯、低所得のふたり親世帯に対し、次のとおり支給する。

対象者	<p>1 ひとり親世帯（児童扶養手当受給世帯等）特別給付金〈国制度分〉</p> <p>ア 2021年4月分の児童扶養手当の受給を受けている方（申請不要）</p> <p>イ 公的年金等を受給していることにより、2021年4月分の児童扶養手当の受給を受けていない方</p> <p>ウ 新型コロナウイルス感染症の影響を受けて家計が急変するなど、収入が児童扶養手当を受給している方と同じ水準となっている方</p> <p>2 ふたり親世帯（就学援助費受給世帯等）特別給付金（※1を除く）〈市単独分〉</p> <p>ア 就学援助費の受給を受けている方</p> <p>イ 就学援助費受給世帯と同じ所得水準の方</p> <p>ウ 新型コロナウイルス感染症の影響を受けて家計が急変するなど、収入が就学援助費を受給している方と同じ水準となっている方</p> <p>3 ふたり親世帯（住民税非課税世帯）特別給付金（※1、2を除く）〈国制度分〉</p>
給付額	児童一人当たり一律50,000円
支給件数 (見込)	<p>1 ひとり親世帯（児童扶養手当受給世帯等）特別給付金 (728世帯、1,111人)</p> <p>2 ふたり親世帯（就学援助費受給世帯等）特別給付金 (253世帯、583人)</p> <p>3 ふたり親世帯（住民税非課税世帯）特別給付金 (110世帯、250人)</p>

支給時期 (予定)	1 ひとり親世帯（児童扶養手当受給世帯等）特別給付金 申請不要分は、2021年5月14日（金） ※申請必要分については、可能な限り速やかに支給
	2 ふたり親世帯（就学援助費受給世帯等）特別給付金 国との調整が整い次第速やかに支給
	3 ふたり親世帯（住民税非課税世帯）特別給付金 国から支給基準が示され次第速やかに支給

(2) 事業期間

2021年度

(3) 事業主体

豊岡市

(4) 全体事業費（補助率・負担率等）

100,000千円

(内訳)

ひとり親世帯（児童扶養手当受給世帯等）特別給付金

: 55,550千円（国庫補助金10/10）

ふたり親世帯（就学援助費受給世帯等）特別給付金

: 29,150千円（地方創生臨時交付金10/10）

ふたり親世帯（住民税非課税世帯）特別給付金

: 12,500千円（国庫補助金10/10）

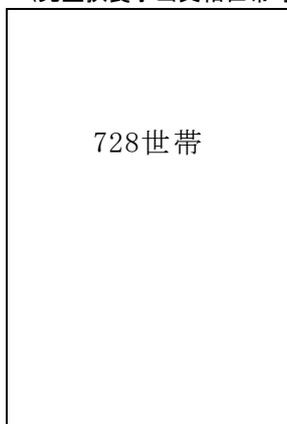
事務費

: 2,800千円（ ” ” ）

【概念図】

1 ひとり親世帯

（児童扶養手当受給世帯等）



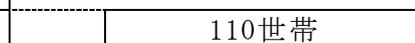
2 ふたり親世帯

（就学援助費受給世帯等）



3 ふたり親世帯

（住民税非課税世帯）



担当課名 総括【社会福祉課】（内線3035）

就学援助費受給世帯への特別給付金事業【こども教育課】（内線 2734）

No.3	事業名	ステップアップ支援補助金の拡充「ステップアップ+（プラス）」	補正 予算額	70,000 千円
------	-----	--------------------------------	-----------	-----------

1 事業目的、趣旨等

新型コロナは予断を許さない状況にあるが、さまざまな機関の分析では2021年の経済成長率見通しが上方修正されるなど、企業にとって前向きな情報も出始めている。

このような状況下で、機会を逸することなく反転攻勢に取り組む市内企業への支援を強化するため、ステップアップ支援補助金を拡充し、大規模投資を支援する「特別枠」を新設する。

2 事業概要

(1) 内 容

ア 名称

「ステップアップ+」

イ 対象事業

具体的な目標（営業利益や付加価値額など）を掲げ、成長を目指す市内事業者の新製品開発、販路拡大等に要する経費を支援

ウ 対象経費

設備・システム導入費、事業所工事費、コンサルタント料

エ 補助率

2分の1以内

オ 補助金額

7,000千円（平均補助額）×10件 70,000千円

下限5,000千円～上限10,000千円（＝補助対象事業費10,000千円以上）

カ その他

申請には、豊岡商工会議所又は豊岡市商工会による伴走支援が必須

(2) 事業期間

2021年度

(3) 事業主体

豊岡市

(4) 全体事業費（補助率・負担率等）

70,000千円（地方創生臨時交付金10/10）

担当課名【環境経済課】（内線2009）